

# アメリカの言語聴覚士のことを知る

- ・上智大学言語科学研究科の言語聴覚研究コースでは、日本語の言語・コミュニケーション障害と障害のある方たちの支援について研究を行っています。
- ・今回は、グローバル・メンターであるDr. Levittを講師にお迎えして、アメリカの言語聴覚士事情についてご講演をいただき、日米の情報交流の機会とします。

2019年 5月 17日(金)

時間: 15:25 ~ 17:05 (4時限)

場所: 図書館8階(822)会議室

対象: 学部学生、大学院生

言語・コミュニケーション障害に興味のある方

コーディネーター: 荒井 隆行 教授(理工学部情報理工学科)



講師(上智大学グローバル・メンター\*)

**Dr. June S. Levitt**

Texas Woman's University

Communication Sciences and Disorders

Area of Expertise:

Speech Production, Experimental phonetics,

Neural base of speech, Parkinson's disease

## 講師略歴

大学卒業後、ソフトウェア関係会社に就職し渡米。

結婚・出産後、技術翻訳に従事。その後、テキサス大学にてコミュニケーション科学/障害学の博士号を取得。

現在、テキサス女子大学のAssociate Professorとしてご活躍中。言語聴覚士。

## <グローバル・メンター制度について>

本学では、世界72ヶ国、349校におよぶ交換留学及び学術交流協定校とともに、グローバルネットワークを構築し、学生のみならず研究者も含めた国際交流を盛んに行っています。これらを活用し、海外で活躍する研究者をメンターとして、個別相談はもとより、授業、講演、交流会等を通じてアドバイスや学術指導を行う制度です。

主催:ダイバーシティ推進室

問い合わせ先:ダイバーシティ推進室 Email:wrsswg@sophia.ac.jp

入場無料  
申込不要